



# 日本商業学会 第7回全国研究報告会プログラム

## 統一論題：マーケティング戦略

関東部会代表理事：小野 譲司  
プログラム委員：渡辺達朗、三浦俊彦、松井剛、寺本高、芳賀康浩  
開催校：中村学園大学

- 開催日時：2017年12月2日(土)・3日(日)
- 会場：中村学園大学（福岡県福岡市城南区別府5-7-1）
  - アクセスマップ：<http://www.nakamura-u.ac.jp/access.html>
  - キャンパスマップ：<http://www.nakamura-u.ac.jp/studentlife/campusguide/map.html>
- 参加費：（研究会）1,000円  
（懇親会）4,000円 会場：中村学園大学2号館2階食育館
- 参加申込：次の参加申込フォームにアクセスし、ご所属・お名前・メールアドレスを明記の上、研究会・懇親会について参加の有無を11月26日(日)までにお知らせください。
  - 参加申込フォーム：<https://goo.gl/gw7oUo>

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

※問い合わせ先 [jsmd7.2017@gmail.com](mailto:jsmd7.2017@gmail.com)

# 日本商業学会 第7回全国研究報告会プログラム

2017/12/2(土) - 1日目 (中村学園大学4号館4201教室)

13:20	開会の挨拶：日本商業学会 会長 高嶋克義 (神戸大学)
	<基調報告：マーケティング戦略> 司会：小野 譲司 (青山学院大学)
13:30 ～ 14:10	西川英彦 (法政大学) 「クラウドソーシングにおける複合的市場効果」
14:15 ～ 14:55	吉田満梨 (立命館大学) 「新市場創造プロセスにおける不確実性と意思決定」
15:00 ～ 15:40	吉村純一 (熊本学園大学) 「消費文化理論 (CCT)とマーケティング戦略」
	<小売マーケティング> 司会：渡辺達朗 (専修大学)
16:00 ～ 16:50	中川宏道 (中村学園大学) 「ポイントデーと値引きデーはどちらが有効か？：商圈要因を考慮した販促デーの効果測定」
17:00 ～ 17:50	小野譲司 (青山学院大学) ・ 山岡隆志 (名古屋商科大学) 「ニッチ製品を購入する顧客はなぜLTVが高くなるのか？～顧客エンゲージメント行動の影響～」
18:00 ～ 20:00	<懇親会> 会場：中村学園大学2号館2階食育館

# 日本商業学会 第7回全国研究報告会プログラム

2017/12/3(日) - 2日目 (中村学園大学7号館)

	<マーケティング意思決定> (7501教室) 司会：寺本高 (横浜国立大学)	<グローバルマーケティング> (7503教室) 司会：松井剛 (一橋大学)
10:00 ～10:50	三井雄一 (九州産業大学) 「関連感情と無関連感情の広告情報処理に対する影響に関する考察」	李素熙 (関西学院大学大学院) 「日韓外食チェーンの国際化行動の比較研究」
10:50 ～11:40	広垣光紀 (愛媛大学) 「買い物弱者 (買い物難民) とチャネル選択」	寺崎新一郎 (高知大学) ・ 古川裕康 (淑徳大学) 「外国への相反した態度が消費者反応に及ぼす影響」
11:50 ～12:40	杉本ゆかり (中央大学大学院) ・ 中村博 (中央大学) ・ 真野俊樹 (多摩大学) 「診療所の医療サービスが患者満足と継続受診意向に及ぼす影響－外来診療における慢性疾患患者別のアプローチ」	伊東正裕 (神戸大学大学院) ・ 黄磷 (神戸大学) 「クロスボーダー・パートナーシップの決定要因」
12:40 ～13:30	中村世名 (慶應義塾大学大学院) 「新製品のポートフォリオ戦略：そのパターンと成果に関する実証研究」	藤原一肇 (早稲田大学大学院) 「ルイ・ヴィトンの日本市場における成功要因の考察」
13:30	閉会	

# 中村学園大学キャンパスマップ

